

別紙 1

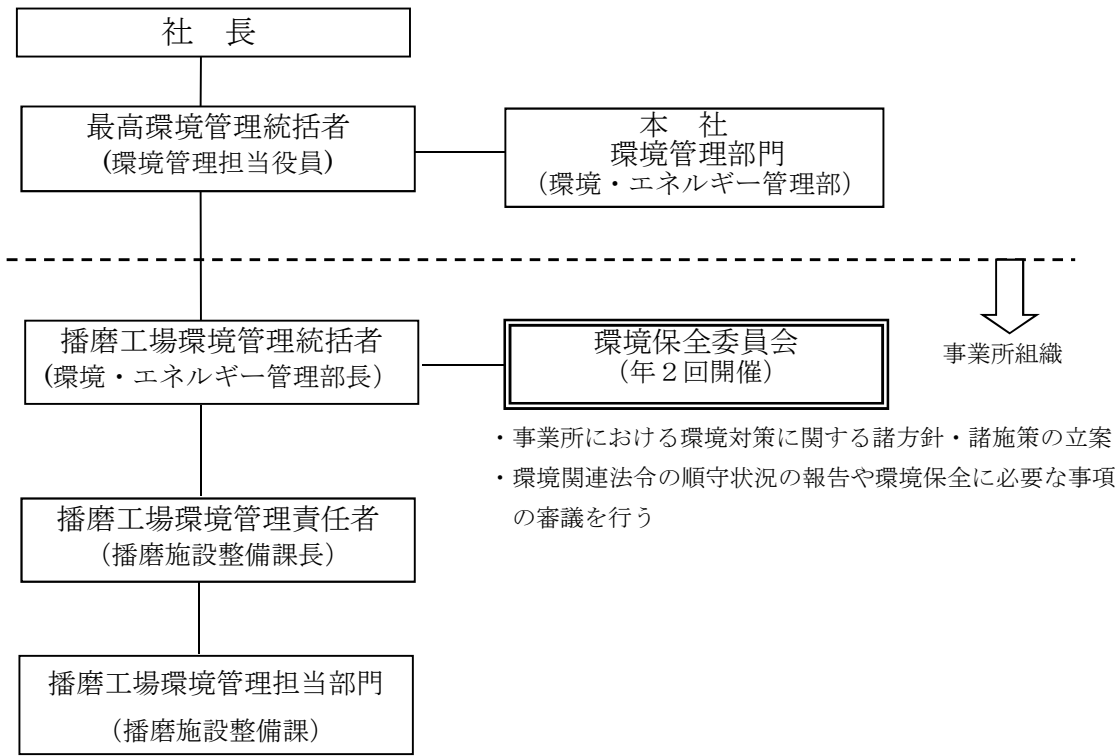
1 環境保全活動に関する方針等

1－1 環境保全活動に関する基本方針

川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空にわたる基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」及び「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献する。

(当社ホームページにて公表)

1－2 環境保全活動に関する組織体制



別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
自動車公害対策	1. 通勤用バスを配車して自家用車利用を低減 2. 製品輸送や通勤時の交通マナー等の教育指導を行う 3. 製品輸送の最適化 (海上輸送の活用)	継続実施
化学物質対策	1. PRTR法対象物質の排出量削減 (有害物質使用量の削減) 2. PCB廃棄物全て処理完了	左記 1.に対する取組 を継続実施
エネルギー対策	1. 電力使用の削減対策 ① 空調設備の温度管理、時間管理の徹底他 電力削減日常活動推進 ② 工場建屋内照明のLED化 2. 省エネパトロールによる不要エネルギー削減 3. 「エネルギーの見える化システム」活用による 水漏れ改善	・ 省エネ型機器の積極的導入 ・ 「エネルギーの見える化システム」の活用による、 エネルギー使用量削減 施策の推進 ・ 省エネパトロールの継続
廃棄物対策	1. 分別の徹底とゼロエミッションの維持 2. 電子マニフェストを活用した委託廃棄物の 適正管理	継続実施
緑化対策	1. 樹木の定期的剪定による緑地の維持管理を実施 2. 企業の森づくりへの参加〈兵庫県多可町・小野市〉	継続実施
グリーン購入	1. 事務用品に関わるグリーン購入 2. 生産活動に関わるグリーン調達の推進	継続実施
環境マネジメントシステム	1. ISO14001認定継続 2. 環境マネジメントシステム (EMS) の有効な運用	継続実施
環境教育	1. 従業員の環境意識の向上を目的にした環境教育を実施 ① 緊急事態を想定した対応手順等の教育 ② 廃棄物処理に関する教育	継続実施
地域社会活動への参加	1. 新島連絡協議会への参加 人工島内一斉清掃への参加	継続実施
環境コミュニケーション	1. 環境情報の公開 (ホームページに掲載) Kawasaki Report 2022 (統合報告書)	継続実施